

一 經過

(1) 爭議團側

今今次ノ北ノ事変ニヨリ勞資對立ハ産業報國上時宜ニ適セザルトノ考ヲ抱クニ至リ他方爭議團本部タリシ擬石部長岡田義雄ハ恐鳴被疑者トシテ大塚署ニ留置セラレ之レニ代リタル副擬石部長佐々木謙吉モ急用ト稱シ本月二十一日歸國シタル為爭議指導者ヲ失ヒ局面打開ニ苦慮中組合ヲ背景トスル爭議ノ形式ハ不利ナリトシ一面休業ニヨル經濟的壓迫ノ為解決ニ焦慮スルニ至レリ

(2) 事業主側

事業主稻垣徳次郎ハ相當ノ決意ヲ以テ對立中ナリシモ本月九日爭議團員某ハ稻垣工業所従業員ニシテ鐵道省廳令新築工事中ノ青柳外六名ニ現場ニ於テ會見シ同情罷業取行方勸誘ニ努メタル慶青柳ハ同夕刻工場主ト會見シ右ノ

事情ヲ述ベ之ガ善處ヲ促シタリ

更ニ青柳ハ友人タル花崗石組合長川本廉三郎ト會見核議ノ結果左記解決案作成本月二十二日稻垣ト會見交渉ノ上合人ノ承認ヲ得ルニ至レリ

記

1. 山上ハ自發的ニ稻垣工業所關係職場ヲ退場スルコト

2. 爭議團側ハ要求事項ヲ自發的ニ撤回スルコト

3. 事業主ハ従業員ニ對シ金壹封(百圓)ヲ中元トシテ贈呈スルコト

4. 事業主ハ山上ニ對シ金壹封(二十圓)ヲ中元トシテ贈呈スルコト

二 解決

於茲所轄西新井署ニアリテハ七月二十三日午後一時事業主側西侯宮崎 爭議團側堀野及川本ノ代理花崗岩組合員吉本ヲ招